

# 指定管理者からの令和3年度事業報告概要

<b>施設名</b>	岡山県青少年教育センター閑谷学校
------------	------------------

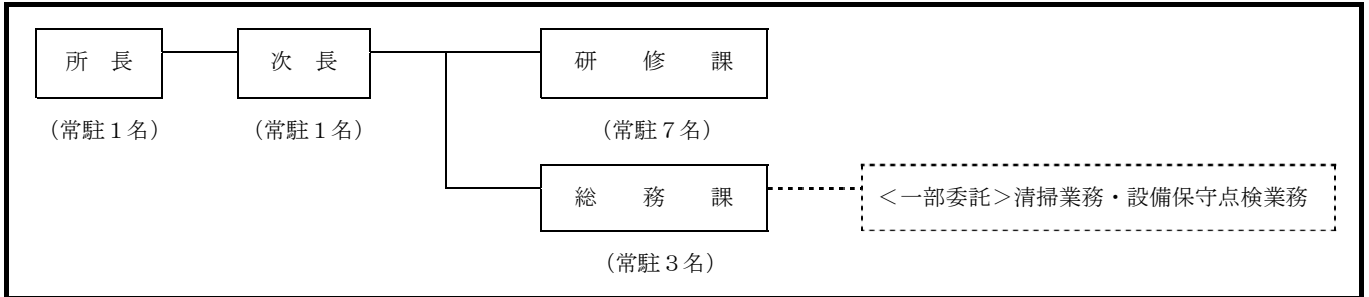
## 【指定管理者の概要】

<b>名称</b>	公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会	<b>代表者</b>	理事長 國友 道一
<b>所在地</b>	備前市閑谷784		

## 【指定管理の概要】

<b>指定期間</b>	令和3年4月1日～令和8年3月31日	<b>報告期間</b>	令和3年4月1日～令和4年3月31日
<b>管理業務の内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センターの施設等の維持管理に関すること。</li> <li>・センターの施設等の利用の許可に関すること。</li> <li>・センターの運営に関すること。</li> </ul>		

## 【管理体制の状況】



## 【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		施設利用		合計
許可 件 数	3年度	246		246
	2年度	187		187
	増減	59		59

## 【維持管理の業務の実施の状況】

項目	内容
施設等の維持管理業務	・維持運營業務 ・保守点検業務 ・清掃業務 ・警備業務
施設利用許可業務 (4月～3月)	施設利用 (246件) 〔内訳〕 小学校 87件 中学校 60件 高等学校 14件 大学・一般 85件
自主企画事業	計10事業 〔主な内容〕 <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・ものづくり名人から学ぼう</li> <li style="width: 50%;">・このゆび☆とまれ(年2回)</li> <li style="width: 50%;">・科学名人から学ぼう</li> <li style="width: 50%;">・親子のふれあいin閑谷</li> <li style="width: 50%;">・キャンプ名人になろう!</li> <li style="width: 50%;">・地域名人から学ぼう!</li> <li style="width: 50%;">・親子でアウトドアin閑谷</li> <li style="width: 50%;">・閑谷キャンプDay</li> <li style="width: 50%;">・備前の伝統産業を学ぼう(年2回)</li> <li style="width: 50%;">・山登り名人と登ろう!</li> </ul>

## 【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

		施設利用料		合計
収入額		2,250,059		2,250,059
利用件数		246		246
減免額		121,700		121,700
減免理由	要保護又は準要保護の認定を受けている児童生徒等			

# 指定管理者からの令和3年度事業報告概要

## 【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		3年度	対前年度増減額	2年度	備考
<b>収入額 A</b>		88,748,144	1,147,882	87,600,262	3年度収入額 その他の主なもの ・雇用調整助成金 601,344円 ・岡山県大規模集 客施設協力金 1,085,000円 主な増減内容等 (収入) 施設使用料の増 539,979円 岡山県大規模集客施設 協力金の増 1,085,000円 (支出) 職員給与の増 307,764円 管理運営費に係る消耗 品費の増 1,613,189円 事業費に係る消耗品費 の減 △2,145,759円 (管理費と事業費の区 分見直しによる。)
内 訳	指定管理料	82,054,000	0	82,054,000	
	利用料金収入	2,250,059	637,399	1,612,660	
	事業収入	2,757,625	488,295	2,269,330	
	その他	1,686,460	22,188	1,664,272	
<b>支出額 B</b>		88,744,705	1,147,195	87,597,510	
内 訳	人件費	48,005,159	388,766	47,616,393	
	管理運営費	34,582,699	2,952,639	31,630,060	
	事業費	6,156,847	△2,194,210	8,351,057	
	その他	0	0	0	
<b>収支額 A-B</b>		3,439	687	2,752	
県への納入金		—	—	—	
<b>実質的な県負担額</b>		82,054,000	0	82,054,000	

## 【特記事項 (管理運営業務の実施状況の点検結果)】

点検項目		区分	特記事項 (評価すべき点・改善すべき点)
管理 運営 状況	①適切な施設 管理の履行	B	事業計画に沿って適切な管理が履行されていた。
	②法令等の遵守 状況	B	関連法令に基づく義務が適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	危機管理マニュアルに基づき、安全性を確保した管理運営が履行されていた。
	④財産の適切な 管理	B	施設・設備の紛失等はなく保守管理等の適切な管理が履行されていた。
導入 効果	①利用状況	C	利用件数、利用者数ともに増加したものの、令和元年度以前と比較して低い水準となっていた。 【利用件数】 R3： 246件 ← R2： 187件 (R元： 308件) 【利用人数】 R3： 17,666人 ← R2： 10,419人 (R元： 38,397人)
	②収支状況	B	事業計画に従い効率的な事務執行がなされていた。
	③サービス向上	B	利用者アンケートの活用、研修プログラムの検討、指導方法の見直しを行い、よりよい研修となるよう研修主催者へ助言を行い、サービス向上に積極的に取り組んだ。
<b>管理運営業務全般</b>		B	協定書、事業計画書、収支計画書に基づき、適切に管理運営業務が実施されるとともに、サービス向上の取組もなされた。今後も新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた管理運営が望まれる。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。